

# 射水市教育委員会 10月定例会会議録

開会日時 令和3年10月22日(金)

開会 午後1時15分

閉会 午後2時02分

会議場所 市役所3階 会議室301

出席委員

金谷教育長、眞岸委員、宮原委員、野上委員、村上委員

会議事件説明員

原事務局長、杉高事務局次長、久々江事務局次長(生涯学習・スポーツ課長)、中川学校教育課長、小竹教育センター長、北村スポーツ施設整備班長、安元学校教育課長補佐、高井学校教育課総務企画係長

傍聴人数 なし

会議の要旨

午後1時15分、教育長が開会を宣した。

## 1 会議録の承認

承認された。

## 2 議案

(1) 射水市学校部活動在り方検討会設置要綱の制定について

学校教育課長が資料1に基づき説明し、可決された。

(2) 射水市フットボールセンター管理運営に係る業務受託事業者検討委員会設置要綱の制定について

スポーツ施設整備班長が資料2に基づき説明し、可決された。

## 3 各課等の連絡事項及び報告事項

(1) 「令和3年度全国学力・学習状況調査」における射水市の結果について  
教育センター所長が資料3に基づき説明した。

(2) 令和3年度第1回射水市文化財審議会会議概要について  
教育委員会次長(生涯学習・スポーツ課長)が資料4に基づき説明した。

(3) 「疫病退散!お礼で願う 中世の呪符木簡」の出土について  
教育委員会次長(生涯学習・スポーツ課長)が資料5に基づき説明した。

(4) 教育委員会行事予定  
学校教育課総務企画係長が資料6に基づき説明した。

## 4 その他

(1) 次回教育委員会の開催日時について

11月定例会 11月24日(水)午後3時から 市庁舎302会議室

## 5 議 事

### (1) 射水市フットボールセンター管理運営に係る業務受託事業者検討委員会設置要綱の制定について

[委 員] 工事の進捗状況は。

[事務局] 予定通り進んでおり、今月末から人工芝をはることとしている。

[委 員] 管理受託事業者は全国区の業者としているのか。

[事務局] 全国的な業者を募集したいと考えている。

### (2) 「令和3年度全国学力・学習状況調査」における射水市の結果について

[委 員] 学校現場を見ていると、先生方は問題文の読み取りに当たり、子ども達に、この問題は何を聞いているのかを色分けをしたりする等、工夫しながら授業をしている。そのような取組が、学力調査のような問題を解く際に活かされているのかどうか。

また、国語においては、読解力が弱いことや文章と問題を結び付けて考えることが苦手といったことがあるが、子ども達に文章の中のここに答えがあることを実感できるような指導もこの段階では地道に取り組んでいく必要がある。ICTの活用では解決できないものであり、ICTの活用との両立を図っていく必要があると考えている。学校現場の声を聞いていただき、子ども達が困らないようお願いをしたい。

[教育長] 学力調査では、正解になるには回答の要素を満たしていないといけない。日頃から、大体の正解ではなく、しっかりとした正解を子ども達に理解させる、そのような指導していくということについても視点として投げかけていくことが大切ではないかと考える。

[委 員] 学校質問紙の中で、授業中に私語が少なく、落ち着いていると思うかの問いでは、平成31年度と比較して、小学校は「そう思う」の割合が減少している。一方で、中学校は「そう思う」の割合が大きく増加している。

[事務局] 小学校は、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせると、平成31年度と令和3年度は変わらない。中学校は、コロナ禍の中で講義形式が増えたことが要因のひとつでないかと考えている。この後、中学校でも、タブレットを活用したり、マスクをして距離をとりながら、話し合いをさせるようにしていきたい。

[委 員] 私語が無くて良いということではなく、心配しているのは心の中で思っていることをしっかり言葉にできていないのではないかと、出しそびれていないのではないかとということである。子ども達が自由に発想し、色々なことを話し合える授業も大切であると思う。授業の在り方が研究課題である。

[委 員] 正答率の分布をみると、通級指導教室での学習の効果であり、確実に理解度が上がっていると思う。子ども達によって差はあり、先生方は大変であるが多様な取組を行っていただくことが検討課題であると思う。

午後2時02分、議事等が終了したので教育長が閉会を宣した。